

「生徒・教員・保護者が共に成長し、支え合うPTA」

北和中学校 PTA会長 林 卓信

1. 北和中学校について

(1) 沿革

北和中学校は昭和22年(1947年)に揖斐郡学校組合立北和中学校として設立されたのをその始まりとして、昭和30年の町村合併により揖斐川町立北和中学校と改称されてから現在に至っています。平成16年(2004年)からは岐阜県立揖斐高等学校と連携型中高一貫教育を開始しており、また平成19年には藤橋中学校、平成26年に久瀬中学校、令和4年に坂内中学校を統合し、大きく校区が広がりました。

(2) 学校規模(令和5年度)

全校生徒数	142人
学級数	7学級
教職員数	25人
PTA会員数	122人



2. PTA組織

PTA組織は全体計画を企画する本部役員会と子育て委員会・部活動委員会・生活委員会・学年委員会の4つの委員会で構成されています。

本部役員会	学校行事への協力、各委員会との連携・調整、各種研修会への出席
子育て委員会	親子で聞く進路説明会、卒業生へのコサージュ
部活動委員会	中体連応援、親子部活動
生活委員会	小中合同リサイクル活動
学年委員会	学級・学年懇談会、学年行事への協力

3. PTA活動紹介

(1) 授業参観・PTA総会・学級懇談会



4月に授業参観を実施したところ、多くの保護者が参観されました。この時点では新型コロナウイルス感染症が2類の状況でしたので、PTA総会は体育館での集合型ではなく、授業参観後にそのまま各教室で着席していただき、校内放送による分散型で行いました。承認については書面で行いました。

2月の授業参観も保護者の関心が高く、多くの方が来校されて授業を参観されました。1年間のわが子の成長を授業を通して直に見ていただくことができました。



(2) コサージュ作り



卒業証書授与式で卒業生が胸につけるコサージュをコロナ以前は保護者が作成していましたが、今はコサージュづくりの講師を学校に招いて作り方を教わり、卒業生がそれぞれ自作しています。初めての作業ですが、講師の先生から直接教わったり、仲間と教え合ったりしながら丁寧に心をこめてコサージュづくりをしています。

(3) 小中合同リサイクル活動



北方小学校・大和小学校・北和中学校の3校による小中合同リサイクル活動を年3回（5月・7月・11月）実施しました。北和中学校の生徒ボランティアと各学校のPTA役員及び教職員が役割を分担し、協力して地域から集められた資源を回収しました。PTA役員の方の誘導と地域の方々のご協力のおかげで、安全かつ迅速に活動を進めることができました。

4. 地域と連携した生徒のボランティア活動

(1) 揖斐川流域クリーン大作戦



北和中校区を流れる揖斐川上流の清掃活動にボランティアの生徒が積極的に参加しました。

(2) 地区運動会



地区運動会（北方地区、大和地区）にボランティアで参加し、各係の一員として運営を支えたり、種目にも出場したりと、中学生の若い力で地区運動会を大いに盛り上げました。

(3) いびがわマラソン



井ノ口橋給水所とスタート・ゴール会場の2会場に分かれて活動しました。給水所では必要な方に水分補給をしていただけるように準備したり、スタート・ゴール会場ではスタート時の応援やゴール時の記念品渡し等で活躍したりと、多くのランナーを縁の下で支えました。

6. おわりに

今年度、GW明けに新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが2類から5類へと移行しましたが、現時点ではコロナ禍以前のようなPTA活動はできておりません。しかし、保護者と学校と地域が互いに理解と協力を進め、少しずつですが子どもたちの活躍の場を広げてきました。また、学校行事や地域行事での生徒の活動の様子は、学校用ブログ(Wix)でタイムリーに配信をして保護者に伝えていくことができました。これからも様々な活動を通して、地域と学校に誇りをもつ生徒たちを育てていきたいと思えます。

今後、生徒数の減少にともなってPTA活動や組織の見直しも必要になってくると思われませんが、全てのPTA会員が無理なく有意義な活動になるように進めていきたいと考えています。